

WEB
交流会

第6回 高校生両生類サミット

2025
11/3 (月・祝)
10:30~16:00



どなたでも
視聴参加できます
左記の二次元コードから
申込を行ってください

オンライン研究発表交流

高校生が日々取り組んでいる課題研究についてのZoomプレゼンテーション

発表校

- 仙台城南高等学校 (宮城県)
- 昭和女子大学附属昭和高等学校 (東京都)
- 広尾学園高等学校 (東京都)
- 山脇学園高等学校 (東京都)
- 岐阜県立大垣北高等学校 (岐阜県)
- 津田学園中学校・高等学校 (三重県)

研究者による講義

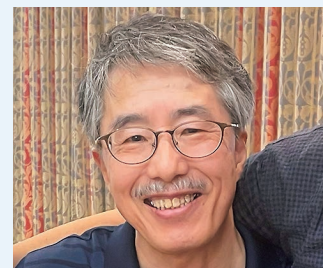
第一線で活躍している研究者からの高校生に向けたメッセージ



バックネル大学
高橋 瑞樹 准教授



基礎生物学研究所
阿形 清和 前所長

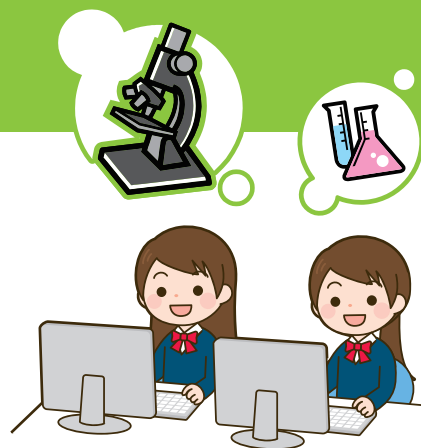


鳥取大学医学部
竹内 隆 特任教授

今、高校生の科学研究が熱い！！

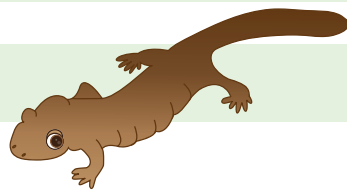
2022年度に改訂された高校の新学習指導要領は大幅な科目再編が特色ですが、新科目名などに「探究」という言葉が目立ちます。以前の「総合的な学習の時間」も「総合的な探究の時間」と名称が変更され、「理数探究基礎」や「理数探究」という科目も新設されました。「習得・活用・探究」は改定前の指導要領でもキーワードとなっており、高校の授業に探究学習の強化がいっそう求められています。

本交流会では、各学校で進めている課題研究内容について紹介します。また、学校現場において進んでいるICT化をふまえ、オンラインで開催いたします。高校現場で進められている研究活動の様子を知ること、今後の教育を考えるうえで大変参考になると思いますので、是非ご参加ください！



交流会スケジュール

10:00～10:30	Zoomへの接続の確認
10:30～10:50	開会行事・ビデオ上映（山脇有尾類研究所の紹介） 所長 秋山 繁治 氏
10:50～11:20	講義① バックネル大学 高橋 瑞樹 准教授 「アメリカアカガエルとキボシサンショウウオの不思議な関係」
11:20～11:40	発表① 岐阜県立大垣北高等学校（岐阜県） 「オオサンショウウオを交雑個体から守る！～捕獲調査の成果・交雑個体の食性・国産個体のサンクチュアリ～」 「画像解析を用いたハコネサンショウウオ属の幼生の種判別」
11:40～11:50	ディスカッション
11:50～12:05	発表② 昭和女子大学附属昭和高等学校（東京都） 「サンショウウオ科のオオイタサンショウウオに長期記憶力があるのか」
12:05～12:15	ディスカッション ～休憩～
12:45～13:15	講義② 基礎生物学研究所 阿形 清和 前所長 「両生類の再生現象からどんなことが学べるのか？」
13:15～13:30	発表③ 山脇学園高等学校（東京都） 「モデル生物イベリアトゲイモリの生殖器官の研究」
13:30～13:40	ディスカッション
13:40～13:55	発表④ 広尾学園高等学校（東京都） “Reproductive behaviour of <i>Hynobius dunni</i> and the effect of tai twitching under captivity”
13:55～14:05	ディスカッション ～休憩～
14:15～14:45	講義③ 鳥取大学医学部 竹内 隆 特任教授 “A Short Tale of a Long, Long Tail”
14:45～15:00	発表⑤ 仙台城南高等学校（宮城県） 「八木山に生息するトウホクサンショウウオ個体群の遺伝的多様性について」
15:00～15:10	ディスカッション
15:10～15:25	発表⑥ 津田学園中学校・高等学校（三重県） 「ナガレヒキガエル幼生の発生段階別生息分布と定位要因の探索」
15:25～15:35	ディスカッション
15:35～15:50	全体講評 東京大学名誉教授 国際生物学オリンピック 元議長 松田 良一 氏
15:50～16:00	閉会行事



参加費 無料

参加募集対象 中学生・高校生（男子生徒も含む）及び教員、教育関係者や一般の方々

参加方法 オンライン発表は、Zoomミーティングを利用し、LIVEで発表および質疑応答を行います。
当日の詳細は参加申し込みされた方に、Zoom接続に必要な情報をメールで送らせていただきます。

申込方法 右記二次元コードから申し込みをお願いします。【締切 10月31日(金)】

お問い合わせ E-mail yuubiken@yamawaki.biz（担当：松本・黒田）まで

参加申込フォーム▶

